



天の恵 地の恵
人の恵に支えられ
人の為に尽くして
感謝しよう

三恵会理念

検索

三恵会

<http://sankeikai.com>

発行

社会福祉法人

三 恵 会

愛媛県新居浜市西の土居町2-8-12 TEL (0897) 31-1775

新人研修会

日時：7月23日（土）9：50～

場所：十全総合病院 大会議室



今年と昨年採用の新人51名が参加して新人研修会が十全総合病院 大会議室で開催されました。

太田理事長の挨拶の後、大井淳道先生による

「今日を楽しく・明日に向かって・一上を向いて歩こうー・」というテーマで講演が行われました。

“上を向いて歩こう” “ぼけない音頭”などの音楽を交え、心の豊かさやよい人間関係を築くことの大切さ、道元禅師の“杓底の一残水” “両辺を汚すことなかれ”などの言葉についてわかりやすく話していただき、そのほか多くの内容の、2時間に及ぶ有意義な講演会であったと思います。

その後新人に松尾理事、本部職員が加わっての交流会が和やかに行われました。

三恵会の一員としてこれから一層大きく成長してくれるものと心から期待しています。



やすらぎの郷

『慰靈祭、盆踊り』

8月9日（火）



一年の間でお亡くなりになられた方のご供養を行い、その後に職員、利用者、家族、上の茶屋の皆さんで盆踊りが行われました。

皆さん、太鼓の音に合わせて夏の風物詩を大いに体験し楽しみました。



『少林寺拳法 交流会』

8月20日（土）



毎年恒例の少林寺拳法の皆さんのが訪問に来てくれました。迫力のある演舞等はもちろん、利用者も参加できるゲームが行われ、笑いの絶えない時間を過ごすことができました。

やすらぎの郷

『祝 長寿』

9月21日(水)



新居浜市長(代理)、新居浜市議会議員(代理)が来苑。ケアハウスに入居されている伊藤氏99歳に賞状と記念品が手渡されました。

伊藤氏は、99歳とは思えない程、とても、しっかりされており、日々の生活においても出来ることは自分でできる努力家です。ケアハウスのお食事も毎回、余り残さずに食べられます。

事務所の若い女子職員に囲まれ、記念写真を撮ったり、デイの職員からも「あめでとうございます」と祝福されニコニコ顔、ちょっとびっくり照れていましたが嬉しそうでした。伊藤さん、これからも、元気にケアハウスでお過ごし下さい。他の皆さんも伊藤さんを目指して長生きして下さいね。

『誕生会』

10月3日(月)



きぼうの苑2階で誕生会がありました。職員と利用者の皆さんと一緒に歌を歌ったり、ゲームをしました。お祝いが出来るのは皆さんがあ元気で協力してくれるおかげです。

これからお誕生日を迎える皆さんと全員揃って元気で誕生会が出来る事を願っています。

『あめでとうございました。』

リハビリステーション三恵荘

『七夕祭り』

7月7日(木)



7月7日に七夕祭りがありました。今年の彦星とおり姫さまは七夕にまつわる？お話を演劇風に分り易く説明してくれました。劇の中には巨大なウサギや異国の女の人が登場し、不思議な雰囲気でしたが、皆さん「あーなるほど」「おり姫さま、かわいいね～」と楽ししく劇を見ていました。

『茶話会（スイカ割り）』

7月の茶話会ではスイカ割りをしました。
皆さん力を合わせて木刀や竹刀、
竹の棒でスイカをたたき割りました。
割ることができず苦戦しましたが割
れた瞬間には「あー、真っ赤じゃ」
「おいしそう」などの声がきこえてきました。
割れたスイカはあやつにして頂きました。



『ビアホール』



7月27日にビアホールを行いました。
一緒にご馳走（釜めし、オードブル）を
食べ、余興のよさこい踊りを見ました。
その後に今年入社された平成生まれの
新人職員の紹介をしていただきました。
利用者の皆さんには「若いねえ、私にもこ
んな時期があったんよ」と笑いながらに
いわれてありました。最後に7月が終わ
りました、皆様お体には十分に気をつけ
てくださいね。

リハビリステーション三恵荘

『誕生会』

8月18日（木）



8月18日に誕生会を行いました。今回は二人羽織を職員が行い、口の周りをベトベトにしながらアイスを食べました。利用者の方は「右、右」「もっと上」「あー」と笑いやため息をつき楽しんでいただけました。

『茶話会』

8月の茶話会は的入れを行いました。花の形をした的にむかってピン球を投げいれるゲームでしたがとても白熱した勝負が展開されました。皆さんピン球のはね方に大苦戦（汗）、自分なりの工夫で高得点を狙っており皆さんと一緒に職員もあおいに盛り上がりました。



『観月会』

9月16日（金）



9月16日に観月会を行いました。イモ焼きやオムレツが出てお腹がいっぱいになり、余興では職員によるのど自慢大会を行いました。セーラー服を着た職員が岩崎良美さんのタッチを熱唱。他の職員を寄せ付けない堂々の一番になりました。あいにくの天候でしたが思い出に残る観月会となりました。

皆さん季節の変わり目で朝が冷えます
がどうぞお身体を大切に。

十全保育園

『西高生との交流』

7月6日（水）



「進路探求『仰』」体験学習で、新居浜西高等学校1年生29名が、十全保育園を訪れて下さい、楽しい交流の場を持ちました。

西高生と子どもたちは、あいさつをし合った後、西高生が事前に用意してくれていたあそび、ペットボトルボーリング、折紙、魚つり等、コーナーごとに分かれ、子どもたちが、順に自由にコーナーをまわり、あそびました。

工夫した手作りの玩具に子どもたちは大喜び。

何回も挑戦し、高校生のお兄さん、お姉さんにも、いろいろ教えてもらったりしてうれしそうでした。

『小児看護学実習』

7月8日（金）

5月～9月にかけて、十全看護学校の3年生が、4～5名ずつのグループで4日間ずつ小児看護学実習ということで十全保育園に来ています。

7月8日の日は、学生さん達が衛生指導ということで、「手洗い」の大切さ、方法を子ども達に教えてくれました。

絵や歌を交えながら楽しく、わかりやすく伝えてくれ、子ども達もさっそく、教えてもらった手洗いを実際にを行い、衛生に対して関心も広がったようでした。



『プール大会』

8月9日(火)



この日は、たてわり保育「なかよしの日」でもあり、異年齢であそびました。いつものプールあそびに加え、色水あそび、ペットボトルシャワー、しゃぼん玉、どろんこあそび等、思いきり、水の感触を楽しみました。

とても暑かった今年の夏。

子ども達も元気いっぱいに過ごせました。

『コロコロパン』

9月12日(月)

劇団ちろりんが保育園に来て下さり、人形劇「コロコロパン」を2歳児、幼児クラスの子ども達が見ました。

焼きたてのコロコロパンがコロコロと転がって、くま、うさぎ、きつね等の動物に出会うという楽しいお話。

子ども達も生きているように動く人形に釘づけでした。

生の演劇を体で感じ、楽しい時間を過ごしました。



希望の館

『七夕会』

7月 7日 (木)



7月7日にステージにて七夕会が行われました。

今年も各階テーマを決めて笹飾りを作成しました。どのフロアも素敵な笹飾りでした。

また、民謡の『原田会』の皆さんにボランティアで来てもらい、利用者様も一緒に歌つて踊ってとても楽しまれていきました。



こきりこ節は、
『さらさら』にあわせて歌います！

『そうめん流し』

8月30, 31日に希望の館1階ロビー

にてそうめん流しが行われました。

利用者様が作ってきてくださった染め布で会場を飾り、裏山でとってきた竹にそうめんを流しました。手作り感あふれるそうめん流しはもちろん利用者様に大好評でした。

器に盛り付けられてでてくるそうめんとはまたちがった美味しさがあり、『夏』を感じる楽しいひと時でした。



『防災の日 非常食体験』

関東大震災があこった9月1日が防災の日だということで、希望の館でも災害時の非常食体験を行いました。

献立は、梅干し付きの鶏そぼろ丼、味噌汁、あろしりんごにレーズンパンの缶パンでした。それぞれ担当を決めて物資対策班が、プラスチック容器に配膳しました。利用者の皆さんの協力もあって、いい訓練になりました。皆で今日くるかもしれない地震に備えていきましょう！



『どてかぼちゃカーニバル』

念願かない9月11日に開催された「どてかぼちゃカーニバル」に、希望の館産「どてかぼちゃ」を出品する事が出来ました。

3年目で初めて出来たかぼちゃでしたが、個人的には色艶もよく26.8kgに成長しました。「もしかして何かしらの賞が・・・」と期待しました。もちろん結果は何もなく、今現在はハロウィン飾りとしてロビーに鎮座しています。

来年こそは利用者の皆さんと大きな大きなかぼちゃを育てたいと思います。頑張るぞ



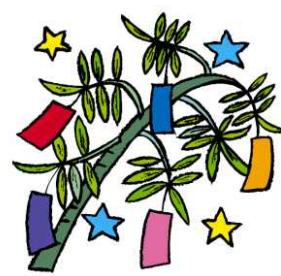
『敬老会』



今年も希望の館では、喜寿・米寿・白寿・上寿のお祝いのご利用者様があられました。そのお祝いに、「百福くらぶ」の皆さんに来ていただき、銭太鼓と美空ひばりさんそっくりの歌声で「川の流れのように」など名曲を披露していただきご利用者様やご家族様も大変喜んでいただけました。皆さんこれからも元気で！

ハートランド三恵 『七夕祭り』

7月6日(水)



暑い中、萩生保育園の園児さんたちが、いっしょに七夕のお祭りをするためにやってきてくれました。一生懸命つくってきてくれた飾りや、「長生きしてね」「元気でね」と書かれた短冊をみると思わずウルウル・・・(涙)織姫さまと彦星さまが逢えたかどうかはタクシ存じ上げませんが、「皆が楽しく心穏やかに過ごせますように☆」と願うばかりです。

8月5日(金)

『ふれあい盆踊り大会』

第20回という節目の、そして、この場所では最後となるふれあい盆踊り大会。台風が来るとか来ないとか言われていましたが、今年もやっぱり衣笠塚の御力のおかげで、無事開催することができました。不思議なことです、最後の最後、お開きになると同時に、それはひどい大雨!! この盆踊り大会がなくなることを悲しんでいるようなあるいは20年間続けてきた労をねぎらって、清めてくれているようだ。なんか妙に神聖な気持ちになりました。

今、この場所は土が掘り返され、全く姿を変えています。まだ工事が始まってたった2か月足らずだというのに、はや以前の風景が思い出せないほどです。あって当たり前だったものがあつという間になくなり、ある日新しいものがきて、またその新しかったものがあつて当たり前のものになり・・・。今回はえらく感傷的になりましたが、もしも「地の靈」みたいなものが存在するのであれば、これまで守ってくれたことへの感謝と、生まれ変わってもよろしく、という思いを込めて。



『敬老会』

9月10日（土）

皆様のご長寿とご健康にこころよりお喜び申し上げます。今年、ハートランド三恵では5名の方が、市長・議長の訪問を受けご長寿のお祝いを迎えられました。入所者50名中5名・・・つまり1割の方が100歳を超えられた！？すばらしいことです。しかも皆さんお元気で、「はや私が100歳かね？」「きれいに撮ってよ」などなどの



今年の敬老会には東予器楽連盟（懐メロバンド？）の皆様が来てください、楽しいトークと懐かしい歌で盛り上がらりました。皆様、これからもますますお元気で過ごせますよう、私達も微力ながらお手伝いさせていただきます。

『作品展 <新居浜図書館にて>』

9月13日（金）～9月25日（日）



新居浜図書館にて、ハートランド三恵作品展を開催しました。デイサービスご利用者をはじめ、ショートステイご利用者、入所者の皆様の丹精込めた作品を展示。図書館を訪れた方々も足をとめて見て行ってくださっていました。期間中、入所者の方々とドライブを兼ねて作品見学にも行きました。作品よりも図書館の建物そのものに感激されていた方もいましたが

三恵ホーム

『陶芸にチャレンジ！』

7月

東温市社会福祉協議会主催の仲間づくり事業で、市内の障害者の交流の場として毎年様々な内容で企画をしていただいてあります。今回は「陶芸」ということで、えひめこどもの城にある創作工房にて陶芸体験をしてきました。

最初に土を延ばしてから徐々にお皿の形にしていきました。このお皿の形にするまでが中々大変な作業で、土が割れないようにと気を配りながら、お皿の形にしていきました。その後、絵付けを行い、皆さん思い思いの絵を描かれていました。

出来上がりは、窯で焼いてからということで、手元に届くまでにはもう少し時間が掛かるそうですが、自分だけのオリジナルのお皿が出来上がるのを今から楽しみしています。



8月

『うちわ作り』



盆踊りの時に使用するうちわを利用者の方と一緒に作りました。紙に自分の好きな絵を描いたり、ちぎり絵をしたり、好きな言葉を書いたり、自分の写真を貼ったりとオリジナルの作品を次々に完成していました。



三恵ホーム

『そうめん流し』

9月

8月31日と9月13日の2回に分けて、そうめん流しを行いました。最初は上手く流れるかどうか不安もありましたが、両日とも天候も良く、晴れ空の下、そうめんが流れてくると我先にと箸を伸ばし、美味しそうに食べられていきました。



コミュニティハウス三恵

『第5回 夏祭り』

7月16日 (土)



今年も盛大に夏祭りが行われました。

今年は、裏庭や駐車場を利用してボランティアによるダンスや和太鼓が、会場を一層、盛り上げてくれました。

家族やお友達と一緒に、出店の焼きそばや焼き鳥、カキ氷やビールを楽しみ、祭りの雰囲気にみなさま終始笑顔でした。



通所介護事業所「おいでんや」
多機能型事業所「わくわくクラブ」
放課後児童クラブ「ともだちパーク」

8月11日 (木)

・
8月17日 (水)

『交流(そうめん流し)』



暑い毎日が続く中、涼しい気分を味わっていただこうと、そうめん流しで昼食を楽しみました。

流れてくるそうめんを上手にすくい上げ口に含んだ顔は、みなさま満面の笑みでした。

子ども達が入れてくれた薬味で、おいしさも、一層アップしました。

コミュニティハウス三恵

9月22日（木）

『外出（香川方面）』

多機能型事業所「わくわくクラブ」



秋晴れの下、わくわくクラブ利用者様19人、職員8人で香川県丸亀市にある、丸亀城に出掛けました。

丸亀城では、立派な石垣を眺めながら、汗をかきかき、登りました。

お城中腹から見える、丸亀の平野や瀬戸大橋の眺めは素晴らしかったです。

帰りの豊浜ドライブインでは、アイスクリームやジュースなどを楽しみ、家族へのお土産も買いました。

今回、初参加となったメンバーとも親睦が図れ、利用者様・職員と共に終始笑顔の絶えない1日を過ごせました。

「福祉館 恵海」内覧会のご案内

社会福祉法人 三恵会
理事長 太田 恵理子
福祉館 恵海
施設長 小笠原 博子

拝啓 初秋の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より当法人の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、かねてより建設に着手しておりました施設総称名「福祉館 恵海」（うち2Fフロアが「地域密着型小規模特養うみかぜ」と「短期入所生活介護うみかぜ」、1Fフロアが「認知症対応型グループホームかがやき」）が、今月末に竣工の運びとなります。
これも偏に、関係者皆様の御芳情御支援のおかげと深く感謝申し上げます。

つきましては、下記のとおり内覧会を開催させていただきますので、ご多忙の折から恐縮に存じますが、なにとぞお繰り合わせの上、お越しくださいますようご案内を申し上げます。

敬具

1. 開催日時 平成23年10月23日（日） 14：00～17：00
平成23年10月24日（月） 10：00～16：00

2. 場 所 新居浜市阿島1丁目7-20 福祉館 恵海

3. お問い合わせ 電話番号（0897）67-1100
FAX （0897）67-1102
担当者 青野 浩美

